

# 第13回 輸入感染症講習会 2018

開催日時 2018年12月1日(土)、2日(日)

開催場所 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 2階講堂

2006年にスタートした輸入感染症講習会ですが、今年は沖縄で初開催致します。国のグローバル経済戦略、観光戦略が進むなか、日本へ入国あるいは出国する渡航者の数はかつてなく増加しています。そうした背景から、渡航者にまつわる健康問題への対処が求められる機会も増えていきます。渡航者の体調不良に対する適切な初期評価、地域の専門医療機関との連携を含め、プライマリケアや専門医療に関わる医師が輸入感染症を包括的に学ぶ機会として本研修を企画しました。輸入感染症に関心をお持ちの方のご参加を、お待ちしております。

対象：医師（医師対象ですが、看護師、薬剤師、検査技師の方も応募頂けます。）

※ 本講習会は日本渡航医学会共催となります

## 【申し込み】

受付は先着順となります

- 1) Web フォームにて申し込み（この段階では仮申し込みになります）
- 2) 申し込み確認メールが届きます。案内にしたがって参加費を振り込んでください。
- 3) 参加費を振り込まれた時点で正式のお申込みとさせていただきます
- 4) 遅くとも10月5日(金)までに最終のご案内のメールをさせていただきます

## 【申し込みフォーム】

<https://goo.gl/forms/TRDKAGXK1naiPcKT2>

受講料：10,000円（2日間）

※キャンセルポリシー：11月16日(金)正午までのキャンセルは、振込手数料を差し引き返金いたします。以後はテキストの配布にかえさせていただきます。

## 【問い合わせ先】

国立国際医療研究センター 国際感染症センター 研修事務局：忽那・野本

電話：03-3202-7181(代表) FAX 03-3202-1012 Mail: dccinform@gmail.com

※ 講習会についてのお問い合わせは基本的にメールでお願い致します

電話でのお問い合わせは9時から15時までにお問い合わせ致します

# プログラム

## 12月1日(土)

12:30 — 12:40 Opening remarks 忽那賢志 (国立国際医療研究センター病院)

12:40 - 13:20 渡航者へのアプローチ(総論) 忽那賢志 (国立国際医療研究センター病院)

13:20 — 14:00 旅行者下痢症 高谷紗帆 (国立国際医療研究センター病院)

14:10 — 14:50 マラリア(診断) 駒木加奈子 (国立国際医療研究センター研究所 マラリア研究部)

14:50 - 15:40 マラリア(治療) 山元佳 (国立国際医療研究センター病院)

15:50 - 16:40 蚊媒介感染症(デング、チングニア、ジカ) 忽那賢志 (国立国際医療研究センター病院)

16:40 — 17:30 腸チフス 野本英俊 (国立国際医療研究センター病院)

17:30 — 18:00 Case study 栗原健 (浦添総合病院)

懇親会 (希望者のみ : 2,000 円)

## 12月2日(日)

09:00 — 09:50 耐性菌の輸入 大曲貴夫 (国立国際医療研究センター病院)

09:50 — 10:40 外国人診療 堀成美 (国立国際医療研究センター病院)

10:50 — 11:40 麻疹 高山義浩 (沖縄県立中部病院)

11:40 — 12:30 リケッチア 成田雅 (沖縄県立中部病院)








13:30 - 14:20 レプトスピラ 豊川貴生 (沖縄県立南部医療センター)

14:20 - 15:10 動物咬傷 高谷紗帆 (国立国際医療研究センター病院)

## アクセスマップ



### 那覇空港から来院される場合

-  沖縄空港駅
-  モノレール: 27分 (330円)
-  首里駅
-  徒歩: 1分
-  首里駅前バス停 1番 首里牧志線 (那覇バス) 14番 牧志開南循環線 (那覇バス)
-  バス: 所要時間は道路事情により異なります。(230円)
-  沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター

その他の交通手段について：下記の病院 HP を参照して下さい。

<http://www.hosp.pref.okinawa.jp/nanbu/access/index.html>